

## ホテル業界、所得向上で国内旅行者も増加

ベトナムはGDPが恒常的に増加し、近年では海外からの直接投資が安定しており、海外投資家にとってASEANで最も魅力的な市場の1つと考えられている。実質国内総生産（GDP）の成長率は、2018年で6.8%の見通しで、名目GDPも2,350億ドルに達すると予想されている。この成長率はアジアで最も急速に成長する経済国の1つとなっている。堅調な増加ペースは2020年まで、2,702億ドルに達すると予測されている。

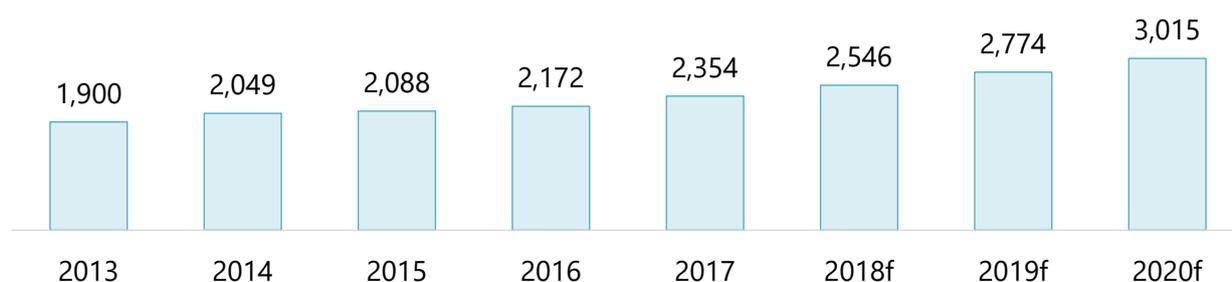
名目GDPと実質国内総生産（GDP）の2013年～2020年までの予測



資料：世界銀行「2017年版開発指標（WDI）」米州開発銀行（IDB）集計

ベトナムの2017年の国民1人当たりGDPは2,354ドルに達し、前期比5.4%の増加となった。また、向上させる努力が評価され、2020年には3,015ドルに達すると予測されている。堅実な増加は、平均的なベトナム人が、基本的なニーズよりも多くの商品に費やす可処分所得を増やすことを示唆している。

国民1人当たりGDP（2013～2020年：ドル）



資料：国際通貨基金

東南アジアでの旅行先としてベトナムが人気を博しているのは、2012年から旅行による入国者数の増加により証明されている。2012年の680万人から2017年には1,300万人近くまでと、ベトナムの観光業は5年以上でCAGR（年平均成長率）13.5%となっている。この印象的な成長は、観光を経済における重要部門とする政府の取り組みに起因している。2020年までにベトナムへの観光客数は2,000万人に達し、2017年から2020年にかけてCAGR16%の成長を遂げる見込みだ。小売業者と食品サービス業界にとって、この観光客数の増加が成長機会と見て、最近のホテルやレストランへの投資に繋がっている。

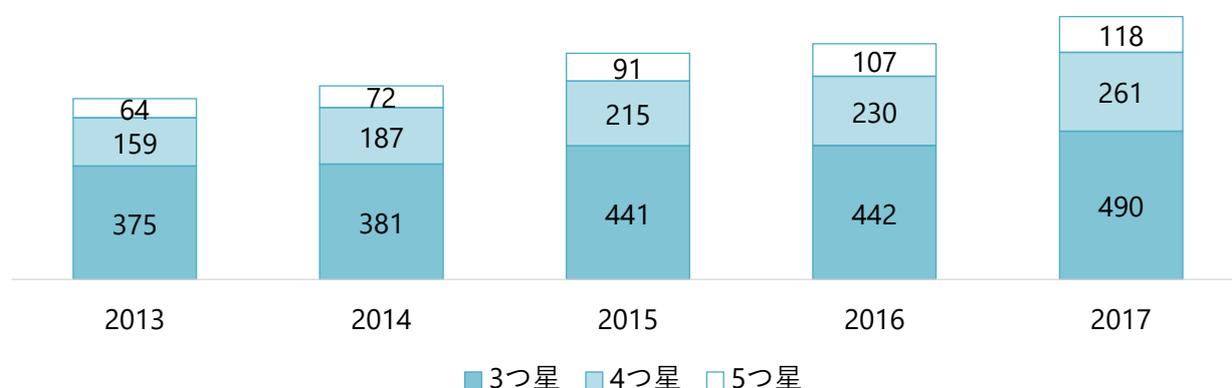
2012～2017年の観光客数（百万人）



資料：ベトナム政府観光局

観光が宿泊産業を成長させており、具体的には2017年に4つ星から5つ星へのホテル数が12%増加。可処分所得が増加し続けるにつれ、国内旅行者が益々豪華なホテルを求めているのが要因そうだ。さらに、外国人観光客は価格に敏感ではあるが、ベトナムを訪れる際に一般的に高級ホテルを探している。

ホテル建築数（2013～2016年）



資料：ベトナム政府観光局

2017年には3～5つ星のホテルが869あり、大半が3つ星ホテルであったが、4～5つ星ホテルの数が70%増加した。2013年から2017年の間に5つ星ホテルが最高の成績を収め、ホテル数のCAGRは17%に達している。近年開始されたいくつもの高級ホテルの建設プロジェクトのおかげで、4つ星ホテルはCAGR13%となっている。

総ホテル収入では、ハイエンド、ラグジュアリー部門が2017年に前年の1,534百万ドルから2,742百万ドルと21%増加させている。2014年から2017年の間に4つ星ホテルではCAGR12%を達成し、ホテルの総収入は767百万ドルから1,088百万ドルになっている。一方、5つ星ホテルは767百万ドルから1,654百万ドルと、4つ星ホテルと同じ3年間でCAGR29%と、さらに大きな成長を遂げている。これらの数値はベトナムのハイエンド、ラグジュアリー部門で健全な成長を示しており、今後も継続する見通しとなっている。

4つ星、5つ星ホテルの売上高（2014～2017年：百万ドル）



資料：ベトナム政府観光局、Grant Thornton

多くの有名な国際ホテルブランドがベトナムでのプレゼンスを確立している。ベトナムでの国際的なトップホテルチェーンとして、アコー（フランス）、インターコンチネンタルホテルグループ（英国）、マリオット&スターウッド（米国）、ハイアットホテルズ（米国）<sup>1</sup>が既にベトナムへ進出し、認知され始めている。さらに、Best Western、Zinc Visionなどの新たな外資系ホテルチェーンもベトナム市場に参入しようとしている。

ホーチミンからハノイまでの場所では、ヒルトン・サイゴン、リッツ・カールトン、インターコンチネンタルホテルランドマーク72といった高級ホテルチェーンから、ダナン、ニャチャン、最新リゾート地フーコックといった場所でも多くの高級ホテル建設のプロジェクトが計画されており、先2年でホイアンマリオットリゾート&スパ（2018年）、ウィンダムホテル（2019年）、インターナショナルフーコックロングビーチリゾート（2018年）、フュージョンスイート・フーコック（2019年）、Vogue Resort

<sup>1</sup> BMI Vietnam Tourism Report Q1, 2018

Cam Ranh（2020年）といった新しい高級ホテルが建てられる予定となっている。

これらホテル業界の成長を支えている要因は多くあるが、経済の高騰と可処分所得の増加が重要な要因と考えられている。ベトナムの人々は旅行や食事に財政的自由を持つばかりでなく、健康意識が高まってきたおり、質の高いレストランで食事をしたり、ハイエンドのホテル、リゾートに滞在したりして、健康維持のためにお金を費やす傾向にある。ベトナムの経済成長に伴い、これら食品サービス業界のみならず、他の業界への余波も考えられ、今後も目が離せない国となりそうだ。